



## ごあいさつ

晩秋の候 皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

会員各位をはじめとする地域の皆さまから、より高い信頼と信託をいただくために、ここに2020年度上半期の経営内容についてご報告申し上げます。

さて、昨今の世界経済は、コロナ禍によって人や物の動きが制限され、深刻な落ち込みをみせています。各国政府及び中央銀行が積極的な財政・金融政策を実施し、経済の下支えを図っているものの、再び世界的な感染拡大により雇用・所得環境が悪化することで、先行きの不確実性は高いものと予想されます。

国内においても、コロナ禍における資金繰り支援を中心とした危機対応等、あらゆる経済施策を講じているものの、回復には程遠く、外出自粛に伴う経済活動の停滞や、企業の倒産、自主廃業などで雇用環境が悪化し、厳しい経済状況が続いています。

このような中、稚内信用金庫は経営理念である「信条」を実践するための諸施策を推進して参りました結果、2020年9月末の預金残高は4,590億円となり、前年同月比3.05%増加、貸出金残高は810億円となり、前年同月比2.74%増加となりました。

また、金融機関の健全性を示す自己資本比率については、48.51%（本年9月末）となって極めて健全な経営体質を堅持しております。

地域社会の持続可能性を高めるため、〈地元とともに繁栄します〉を掲げる信条の下、地域の皆さまとともに役職員一同不断の努力を傾注して参りますので、引き続き変わらぬご愛顧を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

2020年11月

理事長 **増田 雅俊**

## CONTENTS

[主な内容]	P 4 不良債権の状況	P 8 有価証券の種類別平均残高
P 1 信条・マーク コンセプト	P 5 預金・貸出金の状況	リスク管理について・法令等遵守の体制
環境基本方針	P 6 市場占有率などの状況	P 9 金利リスクに関する事項
P 2 自己資本の状況	P 7 有価証券の時価情報	P10 稚内しんきんネットワーク